

2003年 BICSI日本支部主催 トレーニングコースのご案内

BICSI DD102通信配線システム設計トレーニングコース の開催！！

日頃より、BICSI日本支部の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

このたび、昨年に引き続き第3回目のDD102トレーニングコースを開催いたします。このコースは、BICSIのRCDD資格試験を目指す方あるいは情報配線システム設計に従事される方には必須のコースです。

数年前より、日本のネットワーク商談の入札条件に、RCDD資格が指定された事例が出てきています。ビジネスの面でもRCDD資格はお役に立てるものと思います。

皆様のご参加をお待ちしております。

DD102 コース開催概要

- 1.開催月日 2003年10月27日(月)～11月1日(土)
- 2.会場 東京都内
(会場は決定次第お知らせいたします。)
- 3.募集人員 15名
募集人員が10名様を超えない場合はコースを取り止めることがあります。
- 4.募集締切日 2003年10月15日(水)
- 5.受講料 33万円(BICSI会員価格;消費税別)
非会員の方は、BICSI日本支部へお問い合わせください。
- 6.講師 Mr. Chris Molloy (RCDD)
Mr. Chris Molloyの紹介
BICSI公認インストラクター、現在、フレッシュウォーターグローバル社 社長;オーストラリア在住
- 7.その他 受講生は予めBICSI通信配線設計マニュアル(TDMM)第9版を別途ご購入し、受講時に持参してください。但し、CD-ROMタイプのTDMMは講義で使用できませんので、必ず本を購入してください。
TDMMのご購入はBICSI日本支部ホームページ(www.bicsi-japan.org)よりお申込みができます。
講義には通訳(逐語)がつきます。
講義に使用するテキスト(主催者より支給)は日本語訳付英語資料です。
RCDD有資格者には、42時間のクレジットがつきます。

DD102「通信配線システム設計」のカリキュラム

2003年10月27日～11月1日

(1日目)

- ・規約、規格、法令
- ・設計、建設、プロジェクト管理
- ・用語の定義、略号、記号
- ・通信室の設計
- ・電磁波

(3日目)

- ・水平配線 - 配線経路
- ・水平配線 - 設計アプリケーションの演習
- ・見積りの演習
- ・通信管理

(5日目)

- ・接地、ボンド、電氣的保護
- ・接地システム設計演習
- ・サービスイントランス
- ・引込室の設計
- ・建物間幹線ケーブルの配線経路
- ・架空、地下、直埋設備

(2日目)

- ・伝送理論
- ・LAN及びインターネットワーク概論
- ・水平配線 - メディア
- ・ワークエリア
- ・水平配線 - 配線経路

(4日目)

- ・構内ビル基幹配線
- ・構内ビル基幹配線経路
- ・構内ビル基幹配線経路の設計演習
- ・防災
- ・特別な設計配慮
- ・機械室の設計演習

(6日目)

- ・建物間幹線ケーブルの配線経路(続き)
- ・最終演習
- ・最終演習の発表
- ・コース終了試験

このカリキュラムはDD102の標準的なカリキュラムです。実際のコースでは内容、時間配分等が変更されることがあります。

DD102 通信配線システム設計コース 受講お申込み用紙

(Designig Telecommunications Distribution System)

FAX: 03 - 3595 - 1520

新規 変更 キャンセル

申込日: 2003年 月 日

受講生	〒		受講料金 (税別)	¥
	御社名			
	〒		お役職	
	ご住所			
	〒		TEL (内線)	FAX
	ご所属			
〒		1. BICSI 会員番号 No .		
ご氏名		2. 非会員		
E-mail				

ご請求先 受講生と同じ(以下記入不要)

ご請求先	〒		TEL: (内線)	Email:
	御社名			
	〒			
	ご住所			
	〒			
	ご所属			
ご氏名				

キャンセル料について
 開始2週間前から研修開始7日前まで: 受講料の30%
 研修開始6日前から当日 : 受講料全額
 最小催行人員(10名)に満たない場合は、コースを取り止めることがあります。この場合はコース開催日の2週間前までにご連絡をいたします。
 受講料の他に消費税を申し受けます。

お問い合わせ先

BICSI日本支部 事務局 加藤

〒105-0004 東京都港区新橋2 - 16 - 1
 ニュー新橋ビル 601 - A
 TEL: 03 - 3595 - 1451
 FAX: 03 - 3595 - 1520